


平成31年度 都立学校・学校経営シート

校章		都立桜修館中等教育学校 中等教育学校		中等教育学校													
		「真理の探求」 高い知性・広い視野・強い意志		基 入学選抜情報	募集人員		一般枠:男子80人、女子80人										
基	所在地	〒152-0023 目黒区八雲1-1-2			電話 番号	03-3723-9966		本 情報	入学選抜情報	応募倍率	29年度		30年度		31年度		31年度
		アクセス		(1) 東急東横線 都立大学駅下車 徒歩10分 (2) 東急バス 都立大学附属高校前下車 徒歩1分 (3) 東急バス めぐる区民キャンパス 徒歩3分		男子	5.25				男子	4.6	男子	4.73	女子	7.1	女子
本 情 報	特色ある 教育活動 (学校設定科目等)	① 論理的な思考力の育成を図る「国語で論理を学ぶ」「数学で論理を学ぶ」の設定		報	前期課程	29年度		30年度		31年度		31年度		31年度		31年度	
		② 毎年の学習論文作成と全教員が指導する5年次研究論文の作成				女子	6.18	女子	5.82	女子	5.82	女子	6.1	女子	6.1	女子	6.1
本 情 報	特色ある 教育活動 (学校設定科目等)	③ 海外修学旅行、海外語学研修、第二外国語など国際理解教育の推進		報	後期課程	29年度		30年度		31年度		31年度		31年度		31年度	
		④ 長期休業中の講習や大学の講義参加等、大学進学に対応できる教育の推進				生徒在籍数		479人(男子:221人 女子:258人)		444人(男子:206人 女子:238人)		444人(男子:206人 女子:238人)		444人(男子:206人 女子:238人)		444人(男子:206人 女子:238人)	
本 情 報	特色ある 教育活動 (学校設定科目等)	⑤ リーダーとしての資質を養う部活動や学校行事等の協働する取組の充実		報	後期課程	29年度		30年度		31年度		31年度		31年度		31年度	
		⑤ リーダーとしての資質を養う部活動や学校行事等の協働する取組の充実				主な学校行事		移動教室(1年)スキー教室(2年)国内研修旅行(3年)		海外語学研修(4年希望者)海外修学旅行(5年)		海外語学研修(4年希望者)海外修学旅行(5年)		海外語学研修(4年希望者)海外修学旅行(5年)		海外語学研修(4年希望者)海外修学旅行(5年)	
本 情 報	特色ある 教育活動 (学校設定科目等)	⑤ リーダーとしての資質を養う部活動や学校行事等の協働する取組の充実		報	後期課程	29年度		30年度		31年度		31年度		31年度		31年度	
		⑤ リーダーとしての資質を養う部活動や学校行事等の協働する取組の充実				主な部活動		弓道(都大会準優勝)吹奏楽(A銀賞)加入率95%		弓道(インターハイ、国体出場)吹奏楽(BII金賞)科学部(全高総文祭出場) 加入率81%		弓道(インターハイ、国体出場)吹奏楽(BII金賞)科学部(全高総文祭出場) 加入率81%		弓道(インターハイ、国体出場)吹奏楽(BII金賞)科学部(全高総文祭出場) 加入率81%		弓道(インターハイ、国体出場)吹奏楽(BII金賞)科学部(全高総文祭出場) 加入率81%	
本 情 報	特色ある 教育活動 (学校設定科目等)	⑤ リーダーとしての資質を養う部活動や学校行事等の協働する取組の充実		報	後期課程	29年度		30年度		31年度		31年度		31年度		31年度	
		⑤ リーダーとしての資質を養う部活動や学校行事等の協働する取組の充実				校服		男子 制服 ブレザー(黒グリーン)		女子 制服 ブレザー(黒グリーン)		男子 制服 ブレザー(黒グリーン)		女子 制服 ブレザー(黒グリーン)		男子 制服 ブレザー(黒グリーン)	
本 情 報	特色ある 教育活動 (学校設定科目等)	⑤ リーダーとしての資質を養う部活動や学校行事等の協働する取組の充実		報	後期課程	29年度		30年度		31年度		31年度		31年度		31年度	
		⑤ リーダーとしての資質を養う部活動や学校行事等の協働する取組の充実				学校評価		「生徒は学校生活に充実感や満足感を感じているか」に対する肯定的回答 前期課程生徒:90.3%、後期課程生徒86.7%		「生徒は学校生活に充実感や満足感を感じているか」に対する肯定的回答 前期課程生徒:90.3%、後期課程生徒86.7%		「生徒は学校生活に充実感や満足感を感じているか」に対する肯定的回答 前期課程生徒:90.3%、後期課程生徒86.7%		「生徒は学校生活に充実感や満足感を感じているか」に対する肯定的回答 前期課程生徒:90.3%、後期課程生徒86.7%		「生徒は学校生活に充実感や満足感を感じているか」に対する肯定的回答 前期課程生徒:90.3%、後期課程生徒86.7%	
本 情 報	特色ある 教育活動 (学校設定科目等)	⑤ リーダーとしての資質を養う部活動や学校行事等の協働する取組の充実		報	後期課程	29年度		30年度		31年度		31年度		31年度		31年度	
		⑤ リーダーとしての資質を養う部活動や学校行事等の協働する取組の充実				ホームページ		http://www.oshukanchuto-e.metro.tokyo.jp/cms/html/top/main/index.html		http://www.oshukanchuto-e.metro.tokyo.jp/cms/html/top/main/index.html		http://www.oshukanchuto-e.metro.tokyo.jp/cms/html/top/main/index.html		http://www.oshukanchuto-e.metro.tokyo.jp/cms/html/top/main/index.html		http://www.oshukanchuto-e.metro.tokyo.jp/cms/html/top/main/index.html	

目指す学校 6年間の一貫した教育活動の中で、世界の中の日本人としてのアイデンティティをもって国際社会を担う人材を育成する学校

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価	
目標①	9期生の進路実現 ・進学意欲を向上、維持し、高い志を実現する進路指導の実施 ・志望校検討会を充実させ、生徒一人一人をきめ細かく指導 ・進路資料を充実させ、生徒に的確な情報を提供 ・自習できる環境を整備・工夫し、学習時間を確保 ・毎日チューターと質疑応答できるようにし、自学自習を支援	9期生については、東大現役で6名が合格し、昨年度の7名に次ぐ進路実現となった。けれども他の難関国公立大学への進路希望は十分に実現することができず、合格者は目標を下回るようになった。しかし、一方で難関私立大学合格者は昨年度とほぼ同等の合格者数を出すなど健闘した。また、海外大学進学においては、高いレベルの大学の合格するだけでなく、高額な奨学金の審査にも合格することができ、下級生の海外大学進学希望者の増加に弾みがつきそうだ。 進学指導全般については、進路資料に基づく検討、志望校検討会を的確に行うなどにより、生徒一人一人のアセスメントが実現し、進路実現に貢献している。	
目標②	生徒の学力向上 ・思考力、判断力、表現力を伸ばす授業改善 ・予備校等の研修で得た内容を校内で共有し、授業改善を推進 ・教科会での授業改善の方策の検討と年間授業計画への反映 ・定期考査や実力テスト、外部模試の結果分析による指導の充実	授業方法については、各教員が予備校講習等の外部講習、若手育成研修などによる校内研修を行うことで、さまざまな工夫を行った。生徒の思考力・判断力・表現力を伸ばすためには、生徒とのコミュニケーションをどのように取るかが重要であるが、教員同士のOJTにより、生徒の知的な好奇心を刺激しつつ、どのように生徒同士の話し合いを行わせるかといったスキルを磨いている。ICTやオンラインによる情報機器を使って、より効率よく授業を行うことについては、教員間での取組にムラがあることから、学校全体で新しい方法を模索していく時期がきている。 3月の授業が全くできない状況であったことから、日頃の家庭学習の習慣づけがますます重要になっている。	
目標③	広報活動・地域交流 ・最新の学校情報を随時ホームページに掲載 ・志望者増に対応した学校説明会等の開催 ・塾向け説明会の工夫と外部開催の説明会への積極的参加 ・地域イベント等への生徒の参加を増やし、学校PR活動に資する	ホームページによる学校の教育活動の広報はますます重要になっている中で、毎週のように新しい情報を更新することができた。こうしたホームページから情報発信はこれからの継続して行っていくが、今後はさらに動画を活用した情報発信に取り組んでいきたい。また、学校説明会等への参加や部活動紹介、ようこそ小学生といった行事についても、ホームページにリンクを貼り、オンラインによる集約を行うことができるための準備を行った。 学校説明会等への参加者は増える傾向にあるが、実際に出席する受検者数は、説明会参加人数を必ずしも反映していない。本校に高い志望動機を有する小学生、保護者の期待に応えられるように、これからも努力を続ける必要がある。	

数値目標	今年度の数値目標の内容	28年度		29年度		30年度		今年度		32年度	33年度	34年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	難関国立大20名(国公立大60名、難関私大100名、センター5教科7科目型受験者100名)	15名	12名	15名	11名	20名	24名	20名	13名	20名	25名	25名
目標②	後期課程:夏季72講座1900名(前期課程夏季18講座150名)	90講座	72講座	90講座	63講座	72講座	67講座	70講座	67講座	75講座	80講座	80講座
目標③	適性検査受検の応募倍率7.5倍	7.5倍	6.2倍	7.5倍	5.8倍	7.5倍	6.1倍	7.5倍	6.0倍	7.5倍	7.5倍	7.5倍

Oshukan Secondary Education School

真理の探究

高い知性

確かな学力を身に付け、論理的に考えて課題を解決する力や自主的な表現力

広い視野

生命を大切に、他者を思いやる心や人権を尊重する態度と国際社会に貢献しようとする態度

強い意志

困難な課題に対して、勇敢に立ち向かって根気よく解決する精神力と体力を有し、責任をもって行動する姿勢

論理的な思考力を育成します

国際社会で活躍するリーダーを育成します

桜修館で学び、
夢・未来、花開く

